

三木市記者発表資料 (令和4年10月4日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
市民生活部 市民協働課	課長 小田康輔 (内線 2420)	多文化共生係	0794-82-2000 (内線 5416)

タイトル
「姉妹都市交流のドキュメンタリー映画」を撮影 ～フェデレーション市が制作～
内容
<p>「姉妹都市交流のドキュメンタリー映画」の撮影のため、フェデレーション市の映画プロデューサーのヘレン・ニューマン氏の来日が決まりました。</p> <p>下記の日程で、フェデレーション市（コロワ市）との姉妹都市交流に携わった人々のインタビューや三木市の映像を記録し、ドキュメンタリー映画を制作します。</p> <p>1 目的 フェデレーション市（コロワ市）は、三木市（吉川町）と1997年の姉妹都市提携以来、長期にわたる友情とパートナーシップを築いた姉妹都市交流事業を記念するため、ドキュメンタリー映画を制作します。</p> <p>2 来日する者 映画プロデューサー ヘレン・ニューマン氏（ノーマド・フィルム） 通訳 タラナ・レーン氏</p> <p>3 日程 ※ 詳細は別紙のとおり 10月7日（金） 来日 午後0時50分 関西国際空港 着 10月8日（土）～12日（水） 取材及び撮影 10月13日（木） 帰国 午後2時 関西国際空港 発</p> <p>4 取材対象者（予定） 仲田一彦（三木市長） 岩波 勉（元吉川町長） 岡田 保（ホストファミリー） 萬谷恵子（元吉川町国際交流協会会長） 倉橋哲雄（元三木市国際交流協会事務局長） 河越恭子（三木市国際交流協会事務局長） 戸田昌樹（訪問団） 岸本彩楓（訪問団）</p>
セールスポイント
<p>学生を含む多くの市民が両国での姉妹都市事業に参画し、長期にわたる友情とパートナーシップを築いた25年間にわたる姉妹都市交流を振り返り、ドキュメンタリー映画を作成。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大による渡航制限等で従来の姉妹都交流が困難となった現在も、人と人との繋がりや両国の関係を継続し、更に発展させることを目的に三木市をPRします。</p>